

★令和3年12月のわくわく号運行予定★

※状況によって巡回を中止する場合がございます。
みなさまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。



蘇陽地区	
月 日	巡回場所・時間
12月 1 日(水)	馬見原保育園(午前10時20分～) 馬見原公民館(午前11時～) そよう病院(午後0時～) 菅尾保育園(午後2時～) 二瀬本保育園(午後2時30分～) 蘇陽小学童蘇陽キッズ(午後3時～)
12月 2 日(木)	蘇陽南小学校(午後1時～) そよ風の里ほたる(午後1時50分～) 蘇望苑(午後2時30分～) はあとふる・けあふる(午後3時～)
12月 3 日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 蘇陽小学校(午後1時10分～) まこと薬局駐車場(午後2時～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後2時30分～) おおのまなび舎Cafe(午後3時～)

清和地区	
月 日	巡回場所・時間
12月 7 日(火)	緑川簡易郵便局(午前10時40分～) 清和支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時30分～) 清和学童(午後3時～)
12月 8 日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田診療所横(午前10時45分～) 原尻公民館(午前11時30分～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市野原(午後2時～)

矢部地区	
月 日	巡回場所・時間
12月 9 日(木)	矢部小学校(午後1時～)
12月10日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～) 金内保育園(午後2時20分～)
12月15日(水)	金内公民館(午前9時45分～) 中島西部ふれあいセンター(午前10時20分～) 中島西部瀬戸バス停(午前10時40分～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時20分～) 大地(午後2時40分～)
12月16日(木)	文化の森(午前10時～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時30分～) 浜町乳児保育園(午後1時30分～) ライフライト矢部(午後2時～) あおぞら・もやい(午後2時30分～) 富士ラーメン(午後3時～)

山都町図書館だより

声の灯り
— 171号 —

本とであう、読む楽しみとであう — 今月の読書案内 —

暑さもやっとひと段落しましたね、読書の秋が到来しました。秋の夜長は読書ですごしましょう。

教場X 刑事指導官風間公親

長岡弘樹 著
小学館



テレビドラマ化された「教場」シリーズの最新作です。次々に起こる事件に、指導官風間はどのように向き合うのか。6話の短編集が収録されています。ミステリ好きな方へ！

九十八歳。 戦いやまず日は暮れず

佐藤愛子 著
小学館

世相を痛快に語る、愛子節、健在！
年老いてなお、切れ味鋭い語り口のエッセイです。読んでスカッとしませんか。



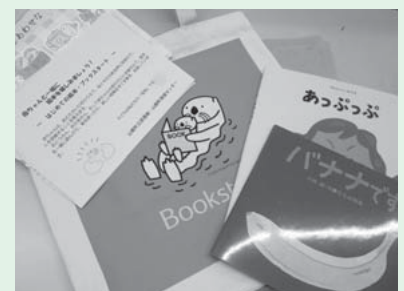
ブックスタート・ブックセカンドの取り組みについて

山都町立図書館では、幼い頃から本に親しんでもらおうと、ブックスタート・ブックセカンドの取り組みを毎年行っています。

ブックセカンドとは、次年度小学1年生となるお子さんを対象に、本を手渡す取り組みです。就学児検診時に引換券をお渡しし、図書館へ来館された際に本と交換しています。

ブックスタートでは、7か月検診の際に絵本とバッグ、子育てに関する情報を掲載したチラシ、年代別のおすすめの本の紹介が掲載された小冊子などをお渡ししています。

写真は、今年度のブックスタートの内容です。



今月のレファレンス

— こぎゃんこつが知りたがばってん、どの本に載っとつと? —

質問：「ユージン・スミスの写真集MINAMATAが見てみたい」

答え：「写真集 MINAMATA」ユージン・スミス著 クレヴィス

映画化に伴いお問い合わせが多くありました。ながらく入手不可でしたが、現在は図書館に所蔵しています。



●問い合わせ先 本館 ☎73-1616 清和 ☎82-3033 蘇陽 ☎73-2755

開館日：火曜日から金曜日(午前10時から午後6時) 土・日曜日(午前10時から午後5時)

休館日：月曜日・祝日・月末日

★山都町ホームページから、図書館のホームページにアクセスすると、最新の情報が確認できます。

「かんたん検索」で、図書館にある本が探せます! ※貸出しできない資料もあります。



金風萬里思何盡玉
樹一窓秋影寒

書道

和光教室書道部

岩下 ミエ子さん(新小) 作

季節のうた

馬見原醉山会

駆けつここにカメラも走る運動会

黄昏れて吾が影淡はし薄野に

秋深しいつの間にやら歳重ね

やまなみの会「山脈」

朝の日に帰る燕の胸白く

地図揚げ台風の動きたしめる

山里の柿の撓に留守の家

胃と腸とカメラ検診終えし今日余生は自覚の生活をせむ

クロバーの四つ葉見つけた一つあり押し葉作りて喜ばにこり

日々細る夫の手を取り語り合う思い出多く語りつくせず

通潤聞法句会

陽の当たる山畑開き蕎麦の花

コシヒカリ秋一番の黄金色

青芒風にいつしか銀の彩

清和短歌会

公約もむなく響く過疎の町空家廃屋猪わな目立つ

ワクチンを打つ打たないは任されてみんな打つので私も打つと

ガンバレと小さき背にランドセル駆けて行く子に老の眩き